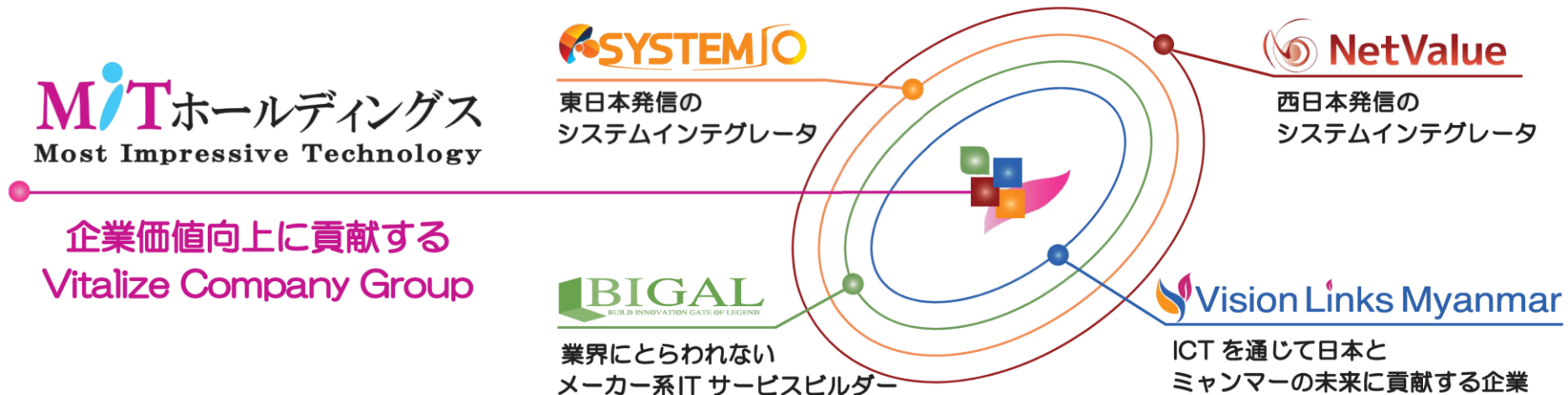


# 2021年11月期 決算補足説明資料

2022年1月14日

MITホールディングス株式会社（証券コード：4016）



# 目次

1. 会社概要
2. サービス概要
3. 2021年11月期決算概要
4. 2022年11月期業績見通し

# 1. 会社概要

# 会社概要

企業名	MITホールディングス株式会社		
設立	2009年12月		
(創立)	1990年1月 (株式会社システムイオを設立)		
従業員数	14名 (2021年11月現在)		
所在地	千葉県美浜区		
役員	代表取締役	鈴木 浩	
	取締役	増田 典久	(株式会社ビーガル代表取締役)
		中森 将雄	(株式会社NetValue代表取締役)
		野山 真二	(株式会社システムイオ代表取締役)
		三方 英治	(財務担当取締役)
	社外取締役	池津 学	(弁護士)
	常勤監査役	沼倉 巧和	
	社外監査役	東園 直樹	
		山西 啓司	
	執行役員	桑原 智成	(VisionLinksMyanmarCo.,Ltd.代表取締役)

## グループ会社概要



企業名 株式会社システムイオ  
設立 1990年1月  
従業員数 154名（2021年11月現在）  
拠点 東京本社（東京都港区）  
千葉本社（千葉市）



企業名 株式会社Net Value  
設立 2004年6月  
従業員数 116名（2021年11月現在）  
拠点 本社（大阪市）  
福岡営業所、川崎営業所



企業名 株式会社ビーガル  
設立 2007年9月  
従業員数 32名（2021年11月現在）  
拠点 本社（千葉市）  
東京支社、大阪支社  
九州営業所、秋田営業所、北陸営業所、  
広島営業所、高松営業所



企業名 Vision Links Myanmar Co.,Ltd.  
設立 2015年9月  
従業員数 14名（2021年11月現在）  
拠点 本社（ミャンマー ヤンゴン市）

# 新たに2社を連結子会社化いたしました。

2社のグループ加入により、更なる業容拡大に向けて取り組んでまいります。

- ✓ システムインテグレーションサービスにおける新たな顧客層の獲得及び開発体制の充実
- ✓ ソリューションサービスにおいて、顧客ニーズの多様化に対応した新たなサービスの開発・提供を推進することで、中小規模事業者向けのDX推進を加速

2021年11月に(株)システムイオの子会社化（当社の孫会社化）

## 株式会社オレンジコンピュータ

グループ加入日 2021年11月1日  
 設立 2009年11月  
 従業員数 4名（2021年11月現在）  
 拠点 本社（東京都府中市）  
 事業内容 組み込みソフトウェア受託開発  
 人材派遣事業

- 直近期売上高 31百万円
- 得意分野
  - ・Linux用各種ドライバの開発
  - ・計測&制御システムにおけるファームウェア、アプリケーション開発

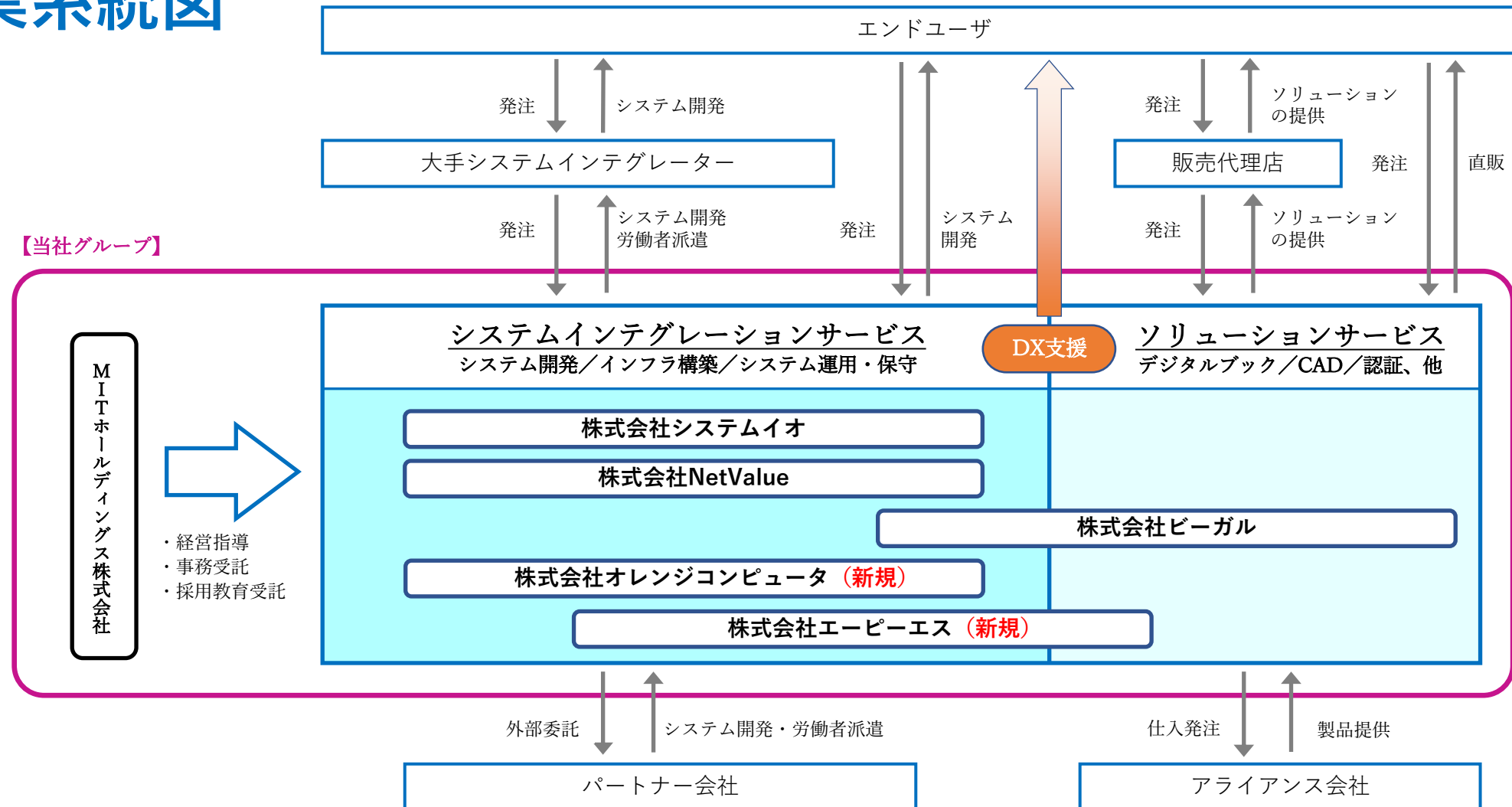
2022年1月に子会社化

## 株式会社エーピーエス

グループ加入日 2022年1月1日  
 設立 2005年1月  
 従業員数 25名（2022年1月現在）  
 拠点 本社（東京都千代田区）  
 事業内容 アプリケーション開発  
 サーバ・ネットワーク構築・保守

- 直近期売上高 256百万円
- 得意分野
  - ・ウェブアプリケーション開発、インフラ構築
  - ・タブレットやスマートフォンのアプリ開発によるソリューションサービス

# 事業系統図



(注) 非連結子会社であるVisionLinksMyanmarCo.,Ltd.については、連結業績に与える影響は僅少であるため、事業系統図への記載を省略しております。

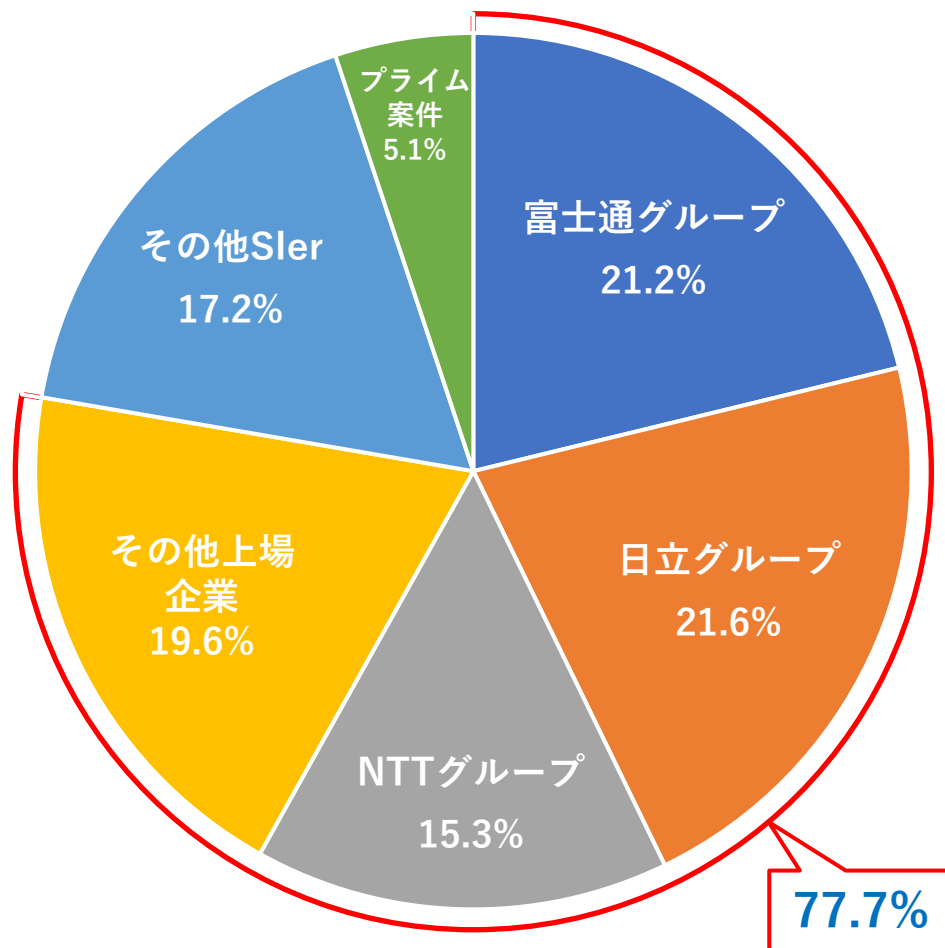
## 2. サービス概要

# システムインテグレーションサービス



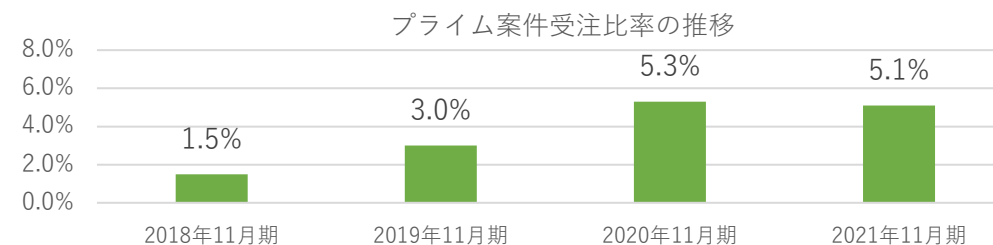
# システムインテグレーションサービス

顧客分布（2021年11月期実績）



当社グループは独立系システムインテグレーターとして、30年を超える実績を積み重ねて続けています。

- ◆ 社会インフラ系システム開発及び、ネットワーク基盤構築の開発実績とノウハウの蓄積を強みに、顧客との長期的な取引を継続しており、主要顧客である大手メーカー、大手システムインテグレーターから約77%以上の受注を安定的に継続しています。
- ◆ あらゆる産業においてデジタルトランスフォーメーション（DX）の取り組みが加速している中、大手システムインテグレーターでは対応できない多くの中小規模事業者に向けて、生産性向上につながるシステム化コンサルティングサービスの提供を強化し、事業拡大を目指してまいります。



# システムインテグレーションサービス

～設計・開発からハードを含めた保守運用まで～

- ◆ 企業の業務を遂行するのに必要なソフトウェアシステムの開発から導入・運用保守までを行っています。
- ◆ 社会インフラ系基幹システム開発及びネットワーク基盤構築の受注を柱にしており、安定した受注の確保を実現しています。

## ★主な業種★

社会生活に密着したインフラを支えるシステムの開発、保守を担っています。



公共

(中央省庁、自治体、年金)



通信

(携帯キャリア)



金融

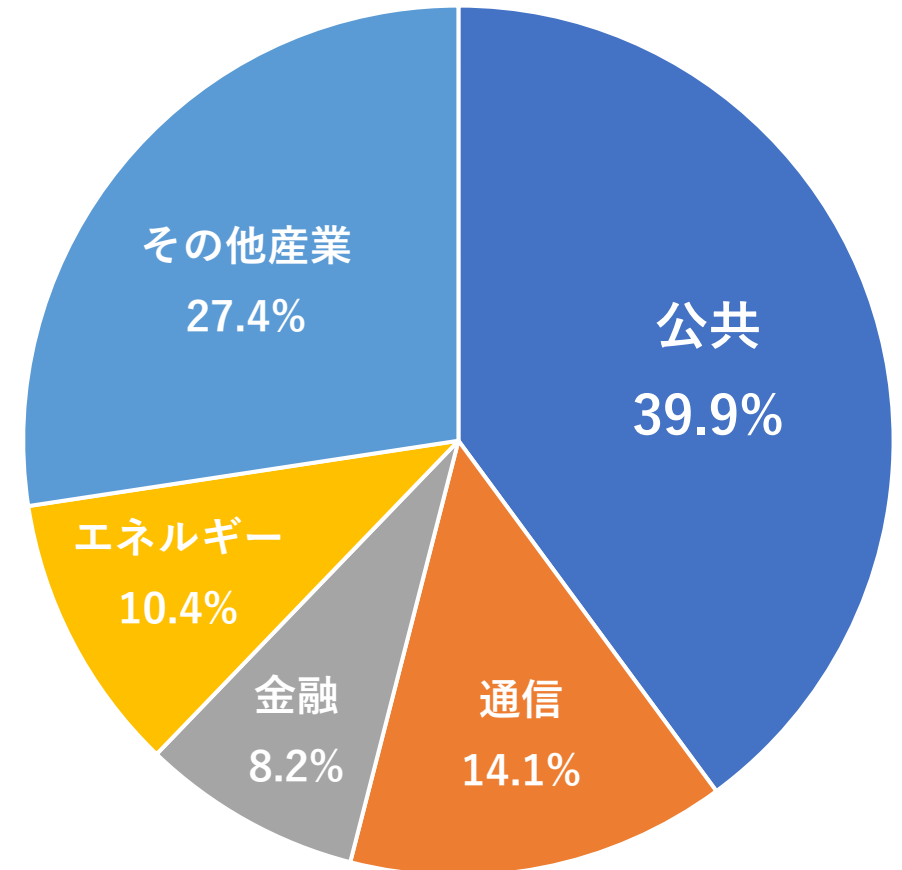
(銀行、クレジット、保険)



エネルギー

(電力系、ガス系)

ユーザ業種割合 (2021年11月期実績)



# 【DX開発事例】システムインテグレーション

クラウドシステムを中心とした受託開発業務及び販売支援をワンストップで提供



**駐輪場定期利用管理システム**  
(キャッシュレス、個人情報レス)



**工場稼働管理IoTシステム**  
(センサーモニタリングシステム)



**アンケートクラウドシステム**  
(学校向け業務効率化システム)



**デジタルアーカイブシステム**  
(過去文書管理・運用システム)

## 2. サービス概要

# ソリューションサービス

## 2. サービス概要

ソリューションサービス

# デジタルマーケティング (Wisebook)



### 電子化の時間短縮と利便性が向上する制作・配信システム

2つのプランからお選びいただけます

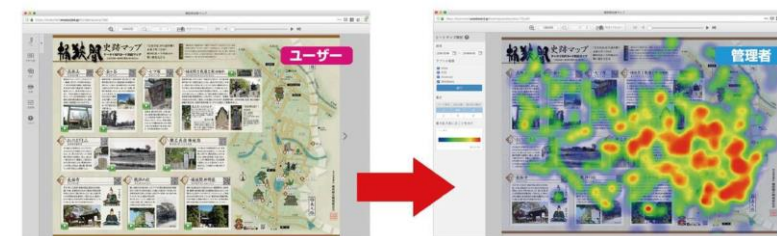
**WiseBook Cloud** 利便性向上とコスト削減を実現!

- 配信権
- 高機能
- アクセス権限
- ダウンロード
- ビューア
- 権限管理
- セキュリティ
- 複数アプリ

**WiseBook LS** 専用サーバーで柔軟にカスタマイズ!

- 専用サーバー
- カスタマイズ
- アドオン
- 高速検索
- 高度セキュリティ
- 専用ドメイン
- アプリ

➤ デジタルブックの閲覧状況をアクセス解析 (ヒートマップ)

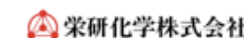


➤ 導入事例: ディノス様  
通販カタログサイト

dinos



➤ その他導入企業例 (抜粋)



### ペーパーレス化

電子パンフレットのWEB配信でコスト削減

会議ごとの資料プリント→製本→配布を、クラウドで集中的に管理し、セキュアな環境で運用できます。制作から公開までの時間を短縮、コストも大幅に削減でき、「働き方改革」をサポートします。

### マーケティング

WEB 連動で次の展開へ知りたい情報を取得

Wisebook解析システムでブック解析情報を数値化し、アクセス解析をビジュアル表示します。紙媒体では知り得なかった情報を取得し、商品販売戦略や紙面レイアウトの構成などに活用できます。

### eラーニング

教育現場で簡単運用・学習効果UP

学校や塾などの教育教材や社内教育マニュアルなどを電子テキスト化。動画を組み込んだeラーニング教材として利用できます。スマホやタブレットから「すきま時間」で「いつでもどこでも」学べる学習ツールとして最適です。

### 文書管理

デジタル文書で効率よい文書管理を実現

社内に保管されている様々な文書や技術資料などの社外秘文書を「限定公開」で運用できます。Wisebookライブラリ(本棚)の検索機能を利用することでキーワード検索が可能。ページ内でハイライト表示されるため、素早く見つけることができます。



## 【DX関連サービス】デジタルマーケティング



# サブスクリプション型クラウドサービス『WisebookONE(ワン)』 ～企業の文書電子化・配信を支援～アプリをリリース致しました

➤ 『WisebookONE』は、会社にあるあらゆる紙資料を電子化しインターネットへ配信。PC・タブレット・スマートフォンから閲覧利用できるサービスです。今回、iOS、Android端末で起動するアプリをリリース致しました。モバイル端末で効率の良い業務環境をご提供致します。

<WisebookONE2WAYアプリ>



ID/PWを入力して  
限られた人しか閲覧  
できない文書利用を  
セキュアに運用いた  
できます。

パンフレットなど一  
般に公開している文  
書を端末連携SNS等  
へ情報 (URL) 共有  
する事が出来ます。



## 【DX関連サービス】デジタルマーケティング



### SHARPBIGPADで使える

### タッチディスプレイ（電子黒板）仕様のWisebook製品の販売開始

#### ▶ 製品の特徴

会議資料やレジュメ等をWisebookで簡単にデジタルブック化し、保存～管理～運用が出来ます。BIGPADで投影することで、電子ブックへ直接書き込みできるようになり、書き込んだ内容のクリア機能も搭載。電子ブックを閉じるだけでペンで書き込んだ内容がクリアされるため、同じ教材で何度も授業を行う塾や学校などにもおすすめです。



BIGPADは、シャープ製タッチディスプレイです。内蔵ホワイトボードやワイヤレス機能により、クイックなミーティングや授業をアシストしてくれます。

ソリューションサービス

# CADソリューション (DynaCADシリーズ)



## ◆DynaCADシリーズ

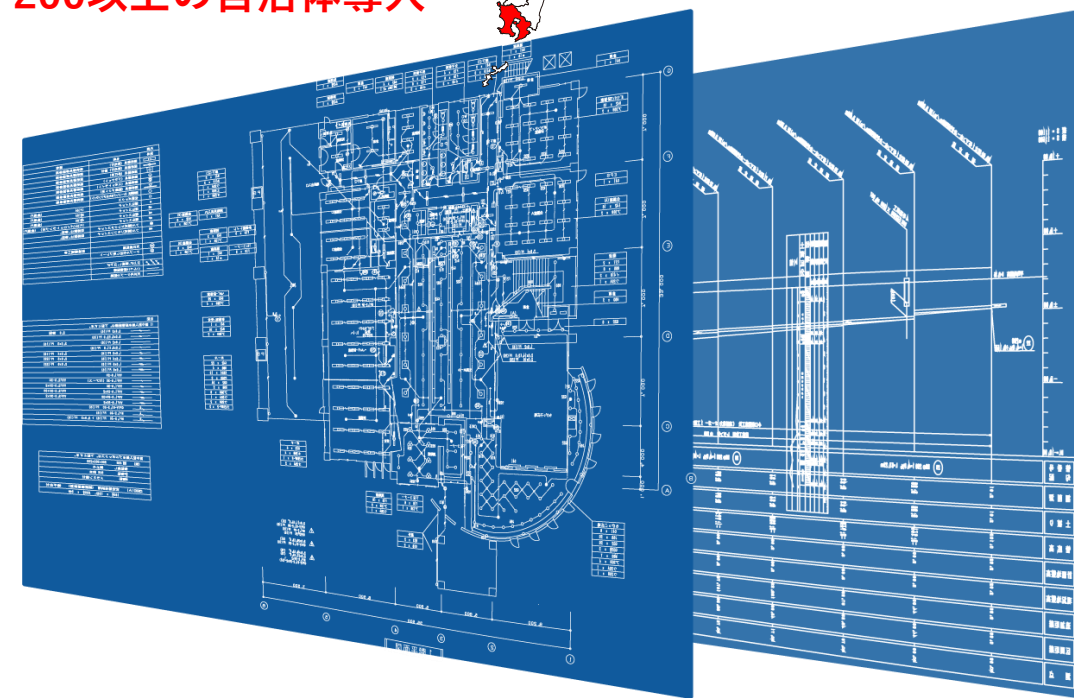
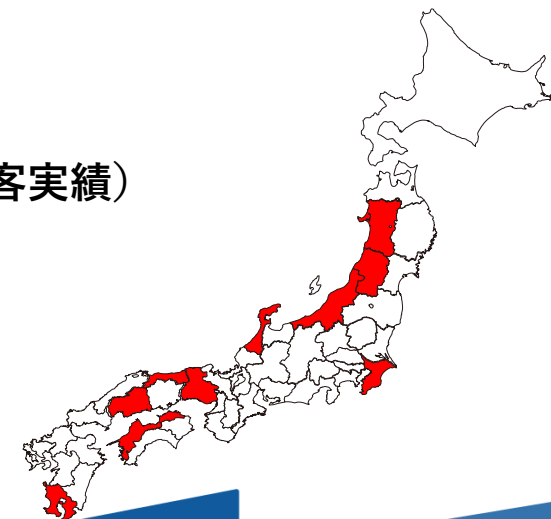
- DynaCAD官公庁版Plus
- DynaCAD土木Plus
- DynaCAD電気
- DynaCAD
- DynaCAD3DVIEWER
- DynaCADCUBE(3DCAD)

## ◆その他CAD関連サービス

- 図面電子化『B@図』
- CAD関連書籍・電子納品ソフト・施設管理ソフト

## ◆導入実績 (出荷実績・顧客実績)

- 累計販売本数
- 12万ライセンス超
- 11県で全庁採用
- 200以上の自治体導入





ソリューションサービス

# CADソリューション

## 3次元CAD 『DynaCAD CUBE(キューブ) Ver1.0』 を

### 2021年3月30日にリリース

### ～自治体のCIM/i-Construction推進を支援～

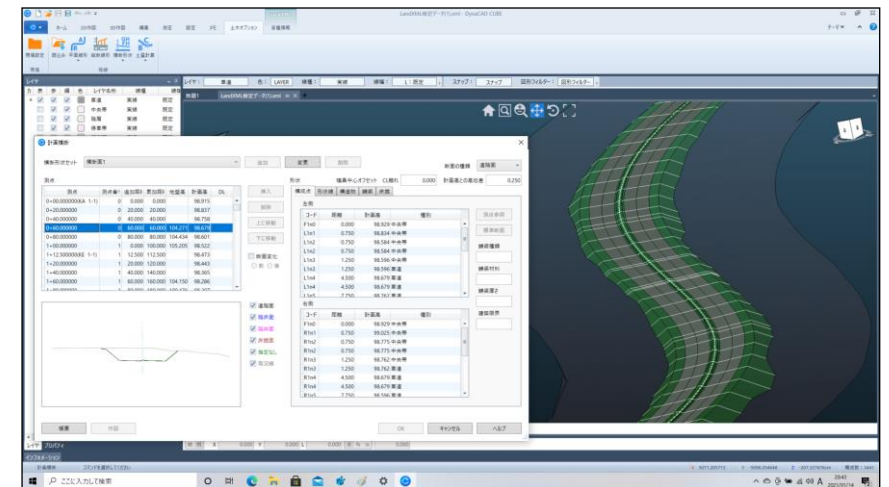


### ◆ DynaCAD CUBEの展望

- 『DynaCAD CUBE Ver1.0』は、自治体様向けの先行発売となり、2次元汎用CAD『DynaCAD』の操作性を踏襲しつつ、簡易2D・3D作図編集機能やLandXML/IFC入力、3D表示機能や土量計算などの機能を搭載しています。
- 2021年11月には、Ver1.0に編集/データ互換機能を強化したVer1.5を発売。今後のさらなる3次元化の流れを見据えた商品開発に取り組んでまいります。

#### [DynaCAD CUBEの主な特徴]

- ✓ CIM/i-Constructionで納品されるLandXMLデータを取り込み、3次元表示することで視覚的に確認することができます。
- ✓ 距離測定や面積測定・土量計算などにより、CADデータから業務に必要な情報の確認が可能です。



ソリューションサービス

# 認証ソリューション (セキュリティ)

◆ **顔認証**を利用したシステムの設計から導入、  
施工、保守サービスまで提供。

- 顔認証 **×** 入退管理システム
- 顔認証 **×** 勤怠管理システム
- 顔認証 **×** 食堂決済システム
- 共連れ防止システム
- ICカード発行 など

◆ コロナ禍における感染拡大防止対策のための  
**検温機能付顔認証**システム関連製品、  
「AI Face Terminalシリーズ」が好調。

AI Face Terminal シリーズ

顔と温度のワンストップ認証

AI Face Terminal **-mini-**

AI Face Terminal -TEMPの性能そのままに登録者人数を抑え、  
更にAI Face Terminal A70を小型にした廉価版のminiが登場!

コンパクトなのに  
高性能!  
しかも低価格な  
デバイスです

主な特長

- 正確な温度検知  
誤差±0.5℃以内で人体のみの温度を検知  
検温が正常時のみ開屏できる機能あり
- AI技術による顔認証  
認証時間は0.2秒未満  
認証精度 99% 以上  
登録は写真でもOK
- マスク・メガネ着用可  
マスク・メガネ着用の有無を最新のAI技術で判別して認証  
マスク着用必須の設定により、未着用の場合、アラートまたは開屏ができない設定が可能

A70とのサイズ比較



A70 mini



## 【DX関連サービス】認証・クラウドソリューションサービス

### ニューノーマル対応の社員・学生食堂向け 食事予約クラウドシステム『TheMeal』販売開始

#### ◆ TheMealの概要

- 食事予約の管理だけでなく利用者の利用履歴や実食統計、顔認証を用いた食券機連携、給与システムと連携できるデータ出力機能などを一元管理しながら処理できる画期的なクラウドシステムです。

#### ◆ TheMealの特徴

- 事前予約をすることで、無駄な配膳をなくし、フードロスや廃棄コストを削減します。
- 顔認証で発券する際に、温度検知で発券を制御。不特定多数が出入りする食堂の感染予防対策にも役立ちます。
- クラウドシステムで運用するため、複数拠点への導入でも導入費用を抑制出来ます。

- ◆ **導入実績** 300人規模、100人規模の社員寮2拠点に導入済み。同系列会社の社員寮3か所が導入決定しており、ホテルの社員向け食堂や、新設寮へもご利用いただけます。地域でお取り扱いいただける特約販売店制度あり。



<https://bigal.co.jp/themeal/>



ソリューションサービス

# ドローン操縦技術者講習団体「DIA(ダイア)」



～国土交通省の定める所要の要件を満たし、「講習団体」から「管理団体」へ～

DroneInternationalAssociationは、質の高いドローンインストラクターと操縦者を育成する教育団体を2017年に設立し、2018年5月には、無人航空機等の操縦者に対する技能認証を実施する「講習団体」として国土交通省に登録されました。

(認定講習団体数：1117団体 2021/8/1現在)

この度、新たに所要の要件を満たしていることが確認され、無人航空機の講習団体に定期的な監査、指導等を行う「管理団体」として、国土交通省に登録されました。(管理団体数：64団体 2021/8/1現在)

<https://www.mlit.go.jp/common/001220070.pdf>

### ■ DroneInternationalAssociation事業内容

- ・ドローン教育事業の企画及びスクール運営
- ・ドローンスクール加盟店、インストラクターの育成及び管理
- ・ドローン操縦ライセンス発行
- ・ドローン関連サービスの実施（空撮サービス、調査業務等）

\* DroneInternationalAssociationオリジナル教育システム

Drone International Association 国土交通省 公認 DIAドローンスクール

## オープンスカイパイロット講習 受講生募集

オープンスカイパイロット認定コース

ドローンを扱う知識、操縦技術を1から学べる初心者向けコース。修了者には、国土交通省公認ドローン教育団体Drone International Associationのオープンスカイパイロット認定証を発行致します。

**学科講習**  
事前家庭学習方式により、最短で半日での学科終了を実現。多くの時間を実技に使い、操縦テクニック習得を目指します。

**実技講習**  
実技では国土交通省許可基準となる10時間フライトを目指します。ドローンをお持ちの方は持参可能です。(ドローン保険加入済機のみ可)

DIA認定インストラクター育成コースもあり。  
※詳しくは別途お問い合わせください。

DIA認定インストラクターになるとドローンスクール講師も可能です!

DynaCAD ユーザ様だけの特典

GUIDE BOOK  
Drone International Association

## 3. 2021年11月期決算概要

## 決算ハイライト（サービス別）

### システムインテグレーション売上高

**35億00百万円** 前年同期比 101.1%

- 当期は、主要顧客からの受注は堅調に推移している中、ユーザー業種別の受注高では、通信（前期比78.2%）・金融（同81.4%）の受注が減少した一方、公共（同107.7%）・エネルギー（同114.7%）の受注が増加しました。

また、エンドユーザーとの直接取引となるDX支援案件及びその他産業（同114.7%）が拡大したことにより、システムインテグレーションの売上高は、前期から微増の35億円となりました。

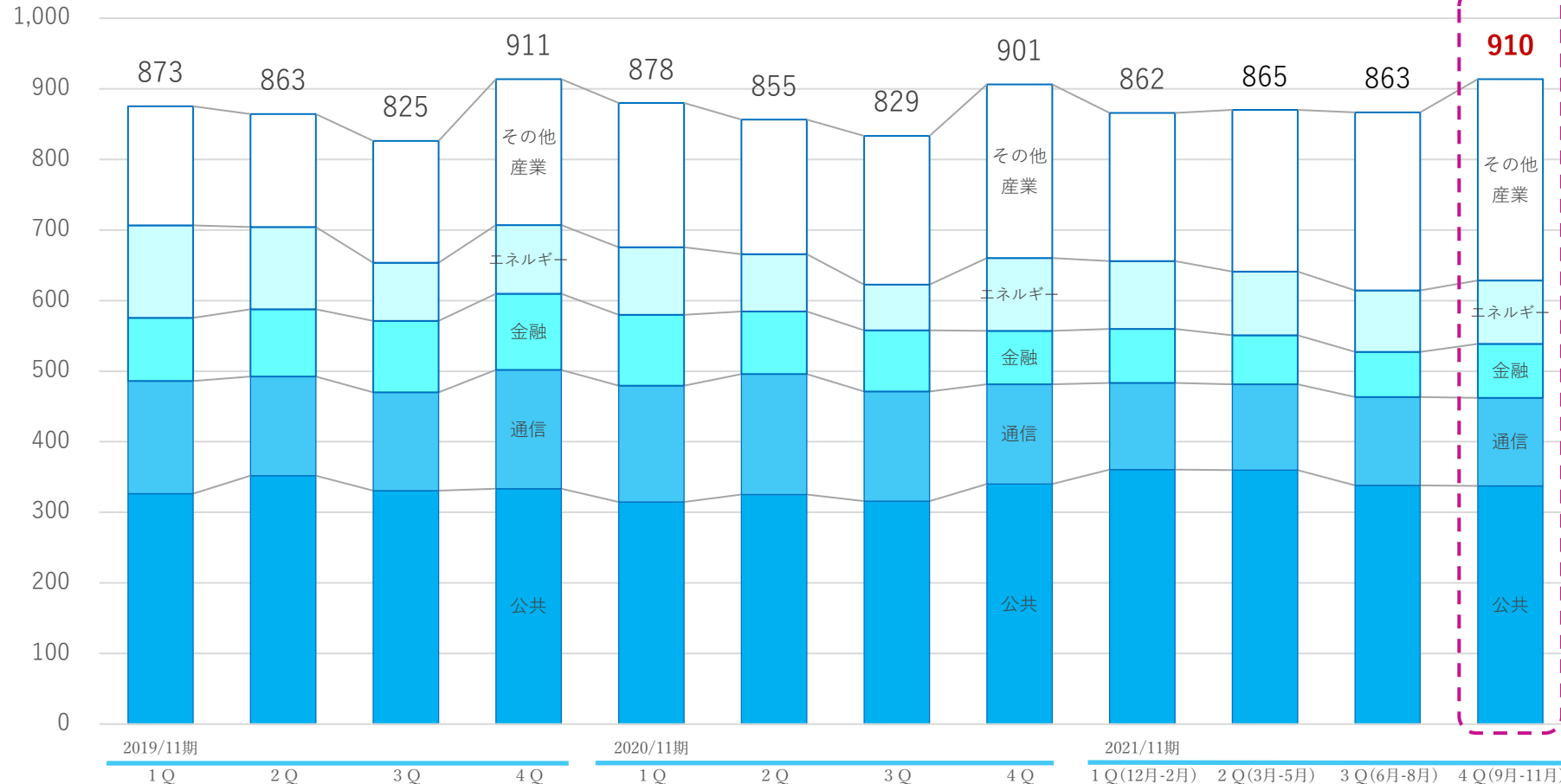
- なお、当期連結会計年度には、2021年11月1日付でシステムイオの子会社となりました株式会社オレンジコンピュータの売上高（2,881千円）が含まれています。

### 3. 2021年11月期決算概要

## システムインテグレーション 四半期売上高（ユーザ業種別）

(単位：百万円)

■ 公共 ■ 通信 ■ 金融 ■ エネルギー ■ その他産業



前年同期比 (YoY)  
**101.1%**

(内訳)

公共	99.2%
通信	88.1%
金融	101.0%
エネルギー	87.2%
その他産業	116.2%

前四半期比 (QoQ)  
**105.5%**

(内訳)

公共	99.8%
通信	99.7%
金融	119.7%
エネルギー	102.8%
その他産業	113.0%

## 決算ハイライト（サービス別）

### ソリューションサービス売上高

**3億64百万円** 前年同期比 93.7%

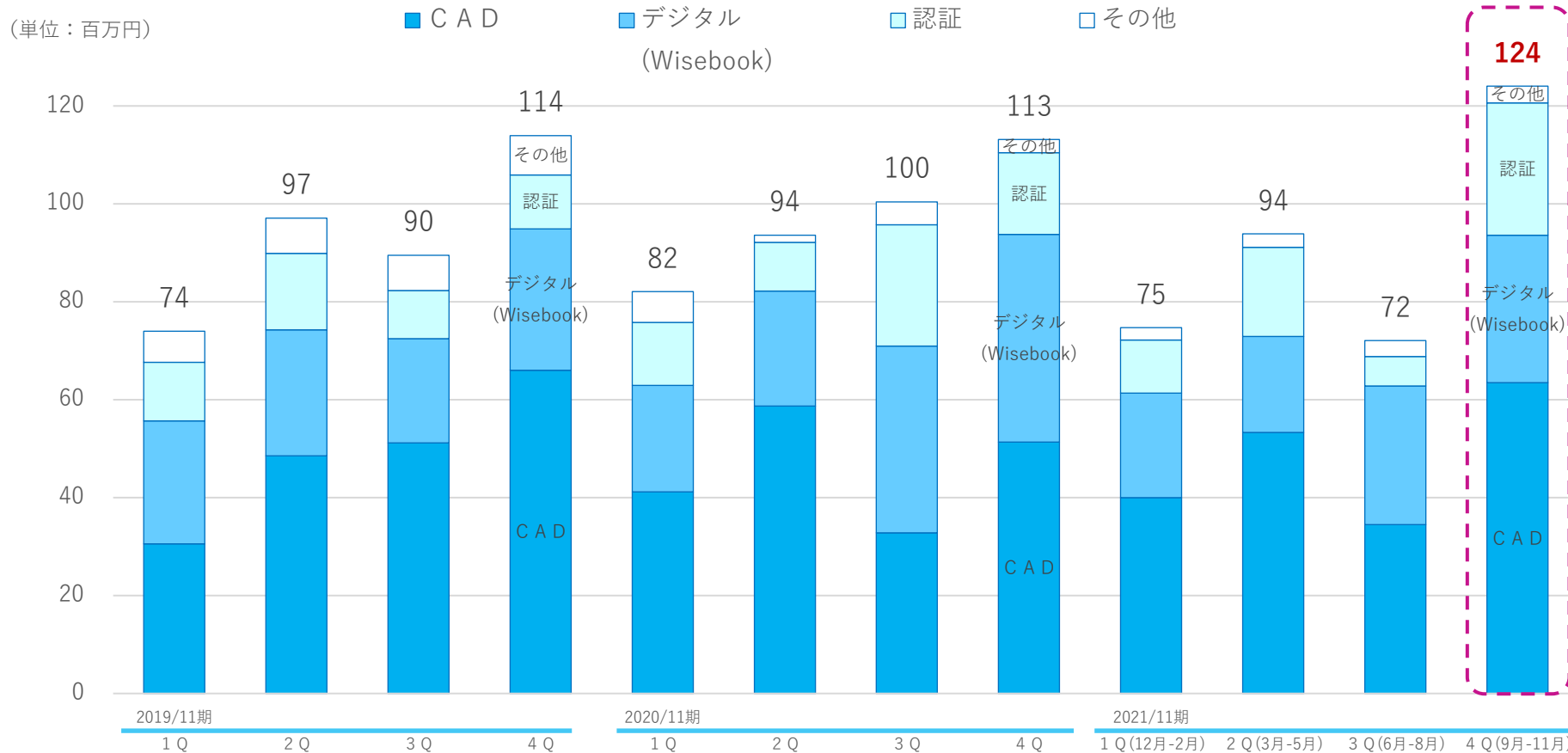
- 当期は、3次元CAD「DynaCADCUBE」、クラウドサービス「WisebookONE」などの新サービスの提供を開始し、新規受注の拡大に注力いたしました。
- 当第4四半期売上高は1億24百万円となり、四半期売上高としては過去最高額となったものの、第3四半期累計期間（2020年12月から2021年9月まで）のコロナ禍において、商談リードタイムが伸長、新規案件の受注が延伸するなどの影響により、当初計画売上高に対しては未達となりました。
- そのような状況の中、新たなサービスの開発及び販売体制強化へ向けた先行投資を継続して実施し、ソリューションサービスの売上高は、前期比△6.3%の3億64百万円となりました。



### 3. 2021年11月期決算概要

## ソリューションサービス 四半期売上高（ドメイン別）

当第4四半期は、ソリューションサービスの四半期売上高としては過去最高額となりました。



前年同期比 (YoY)  
**109.7%**

(内訳)

CAD	123.6%
デジタル	71.0%
認証	161.9%
その他	152.9%

前四半期比 (QoQ)  
**172.2%**

(内訳)

CAD	183.9%
デジタル	106.4%
認証	450.6%
その他	105.5%

## 決算ハイライト

### 連結売上高

38億65百万円

前年同期比 100.4%

### 連結経常利益

60百万円

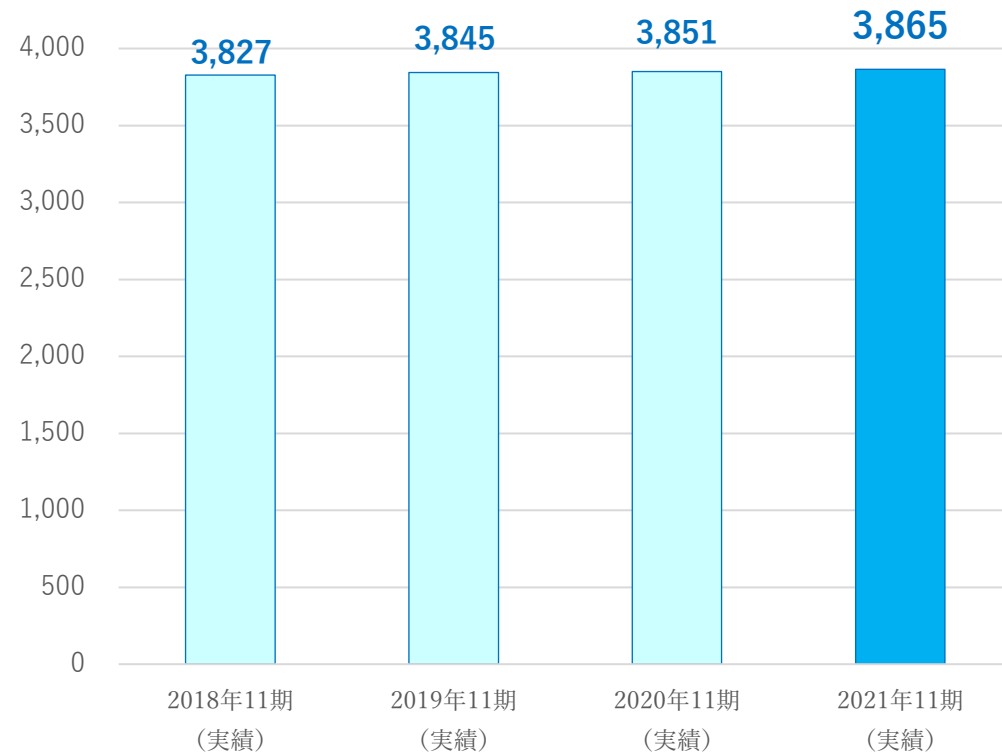
前年同期比 44.4%

- 当連結会計年度の業績は、システムインテグレーションサービスの売上高は前期並みで推移しましたが、ソリューションサービスにおける新規案件の受注が鈍化したことにより、売上高38億65百万円（前期比+0.4%）となりました。
- 利益面では、システムインテグレーションサービスにおいては一部不採算案件が発生した影響による利益減少があったものの、プライム案件の受注が拡大したことにより回復基調となった一方、ソリューションサービスにおいて、新規案件獲得が当初計画から遅れたことによる売上不足に伴う利益減少に加え、ソフトウェア償却費の増額並びに、広告宣伝等の販促費や新サービスの開発及び販売体制強化へ向けた先行投資を継続したことにより、経常利益60百万円（同△55.6%）となりました。

# 決算ハイライト

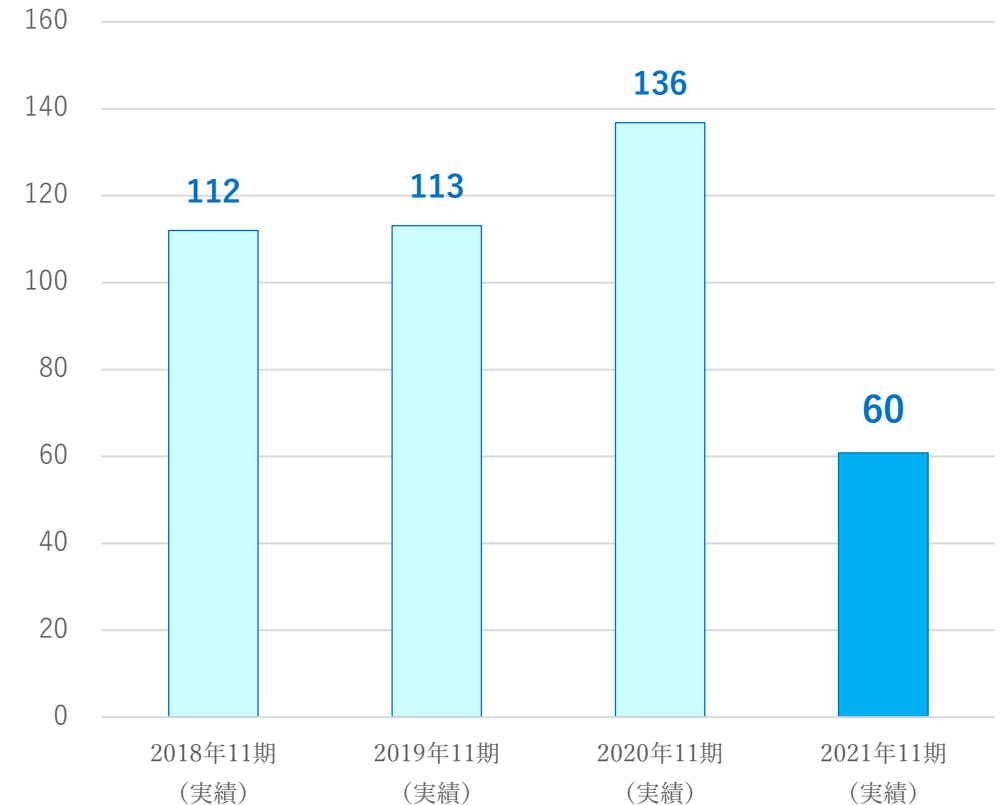
## 連結売上高

(単位：百万円)



## 連結経常利益

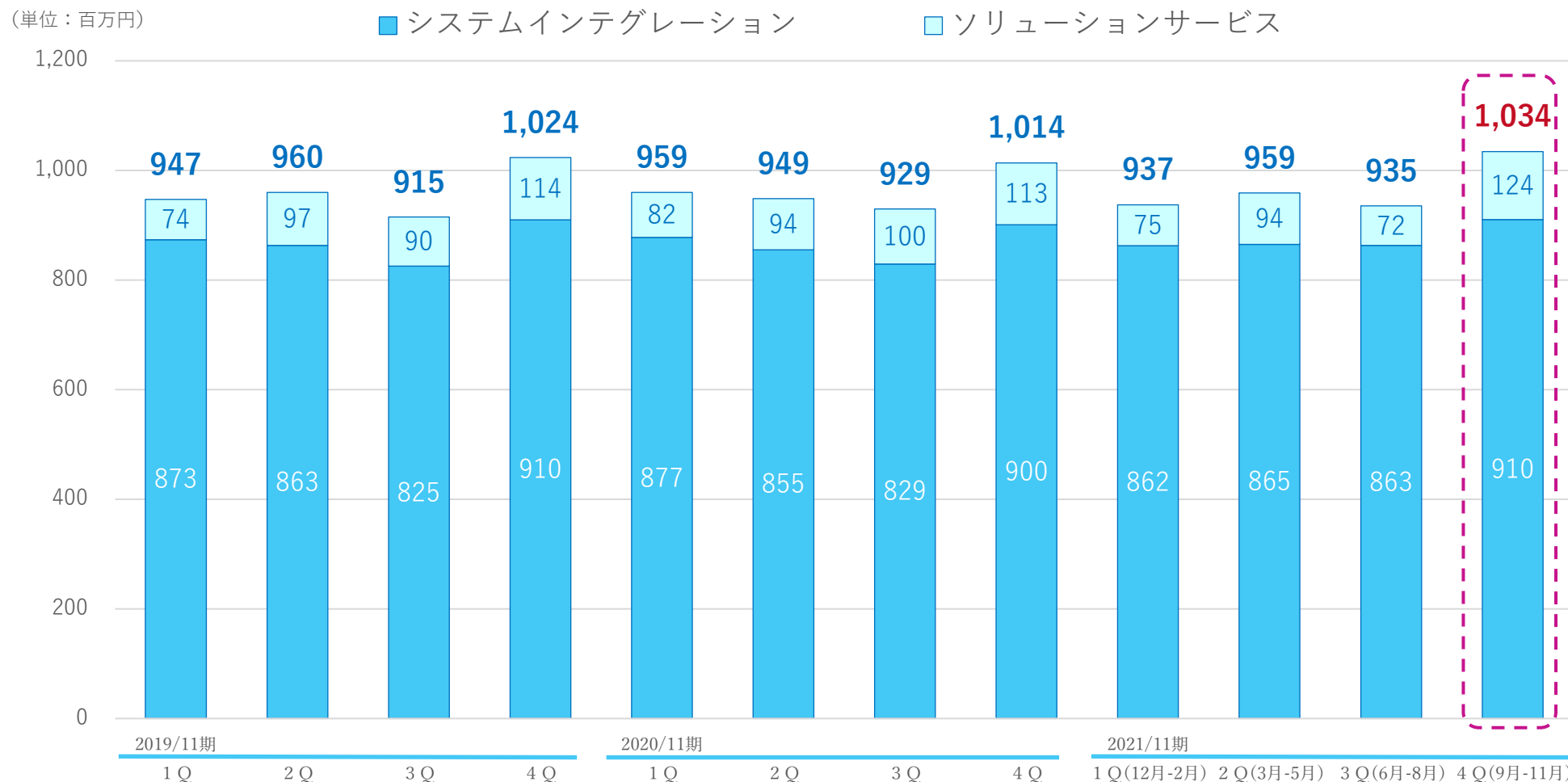
(単位：百万円)



# 連結損益計算書サマリー

	2020年11月期	2021年11月期	前年同期比	
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率
売上高	3,851,067	3,865,268	+14,201	+0.4%
システムインテグレーション売上高	3,461,938	3,500,593	+38,654	+1.1%
ソリューションサービス売上高	389,129	364,675	△24,453	△6.3%
内) デジタルマーケティングサービス	125,810	99,356	△26,454	△21.0%
CADソリューションサービス	183,990	191,273	+7,282	+4.0%
認証ソリューションサービス	64,299	62,131	△2,168	△3.4%
その他ソリューション (ドローン他)	5,363	11,914	+6,550	+122.1%
その他ソリューション (PC教室)	9,664	—	△9,664	△100.0%
売上原価	2,965,821	3,063,807	+97,986	+3.3%
売上総利益	885,246	801,461	△83,784	△9.5%
販売費及び一般管理費	749,297	741,827	△7,470	△1.0%
営業利益	135,948	59,633	△76,314	△56.1%
経常利益	136,806	60,796	△76,010	△55.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	79,874	28,679	△51,195	△64.1%

# 四半期連結売上高の推移



前年同期比 (YoY)  
**102.0%**

(内訳)  
システムインテグレーション 101.1%  
ソリューションサービス 109.7%

前四半期比 (QoQ)  
**110.6%**

(内訳)  
システムインテグレーション 105.5%  
ソリューションサービス 172.2%

# 連結貸借対照表サマリー

		2020年11月期	2021年11月期	増減	
		金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減要因
資産の部	流動資産	1,140,688	1,100,482	△40,205	(-) 売掛金
	固定資産	350,952	451,466	100,513	(+) ソフトウェア、敷金
	繰延資産	2,703	4,932	2,229	(+) 社債発行費
資産合計		1,494,344	1,556,882	62,538	
負債の部	流動負債	715,060	567,541	△147,519	(-) 短期借入金
	固定負債	228,330	415,030	186,700	(+) 社債、長期借入金
	負債合計	943,390	982,571	39,180	
純資産の部	資本金	279,670	286,710	7,040	(+) ストックオプションの行使
	資本剰余金	94,550	101,590	7,040	
	利益剰余金	167,813	182,551	14,738	(+) 当期純利益
	純資産合計	550,953	574,311	23,357	
負債純資産合計		1,494,344	1,556,882	62,538	
		2020年11月期	2021年11月期		
自己資本比率		36.9%	36.9%		
1株当たり純資産		276円64銭	278円52銭		

## 4. 2022年11月期業績見通し

# 2022年11月期連結業績見通し

- システムインテグレーションで8.7%増収、ソリューションサービスで27.6%増収を想定、連結売上高は10.5%の増収、連結経常利益では64.5%の増益を見込む。
- 新たに連結子会社となった(株)オレンジコンピュータと(株)エーピーエスが加わったこと及び、デジタルマーケティング、認証ソリューションの新サービス受注拡大を計画。

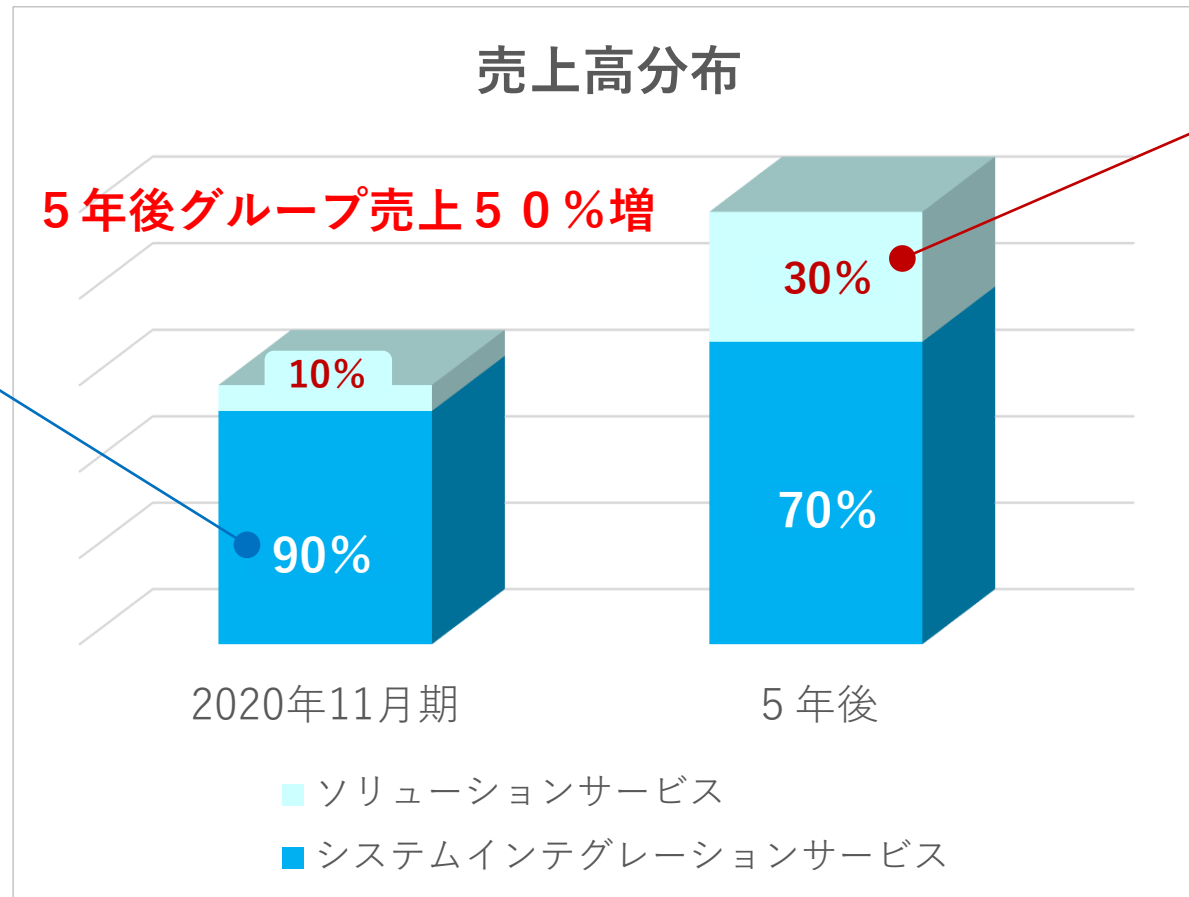
	2021年11月期		2022年11月期		増減額		増減率	
	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円		%	
<b>売上高</b>	<b>3,865</b>	—	<b>4,270</b>	—	<b>404</b>		<b>+ 10.5</b>	
システムインテグレーション売上高	3,500	90.6	3,804	89.1	304		+ 8.7	
ソリューションサービス売上高	364	9.4	465	10.9	100		+ 27.6	
内) デジタルマーケティングサービス	99	2.6	166	3.9	67		+ 67.6	
CADソリューションサービス	191	4.9	202	4.7	11		+ 5.8	
認証ソリューションサービス	62	1.6	81	1.9	18		+ 30.4	
その他 (ドローンサービス他)	11	0.3	15	0.4	3		+ 28.7	
<b>売上原価</b>	<b>3,063</b>	<b>79.3</b>	<b>3,284</b>	<b>76.9</b>	<b>220</b>		<b>+ 7.2</b>	
<b>売上総利益</b>	<b>801</b>	<b>20.7</b>	<b>985</b>	<b>23.1</b>	<b>183</b>		<b>+ 23.0</b>	
販売費及び一般管理費	741	19.2	881	20.6	139		+ 18.8	
<b>営業利益</b>	<b>59</b>	<b>1.5</b>	<b>104</b>	<b>2.4</b>	<b>44</b>		<b>+ 74.9</b>	
<b>経常利益</b>	<b>60</b>	<b>1.6</b>	<b>100</b>	<b>2.3</b>	<b>39</b>		<b>+ 64.5</b>	
親会社株主に帰属する当期純利益	28	0.7	57	1.4	29		+ 101.2	



# グループ成長戦略

安定的な成長、経営基盤

戦略的な拡大成長、高収益事業



## ◆ システムインテグレーションサービス

### 【得意分野】

- ・大規模インフラ開発
- ・エネルギー関連
- ・通信キャリア

### 【戦略項目】

- ・人材確保
- ・オフショア・ニアショア
- ・中小規模事業者向けDX推進

## ◆ ソリューションサービス

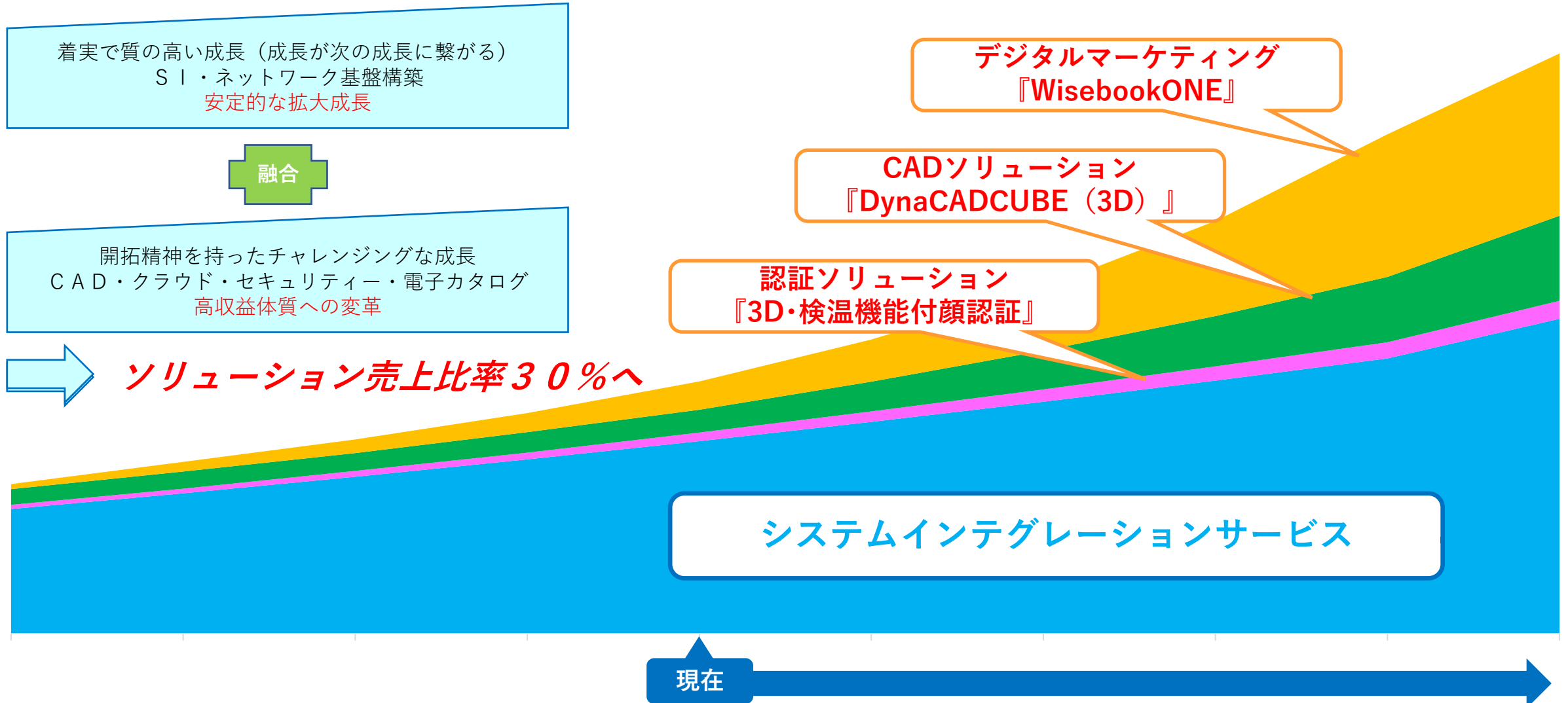
### 【主な製品・サービス】

- ・DynaCADシリーズ（ソフトウェア）
- ・Wisebook（クラウド・ライブラリサーバ）
- ・認証セキュリティサービス

### 【戦略項目】

- ・SaaS型クラウドサービス推進強化
- ・ストックビジネスの推進
- ・サービスの多様化
- ・グローバル展開

# サステイナブルな成長に向けて、 バランスの取れた高い成長性を確保していきます。





# 企業価値向上に貢献する *Vitalize Company Group*

社会にビタミンを提供する知的アスリート集団  
それがMITホールディングスグループです。

人々の生活を豊かにするライフサポーター

# 本資料に関する取扱い

## ■ 免責事項

本資料に記載した内容等は、資料作成時における当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではありません。

また、業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本資料に含まれる将来情報の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

投資を行う際には、ご自身の判断において行っていただきますよう、お願いいたします。

## ■ 本資料に関するお問い合わせ先

MITホールディングス株式会社 IR担当

TEL : 043-239-7252

E-Mail : ir@mit-hd.co.jp